

ファイナルレポート

第 14 回 国際醸造・飲料製造加工技術・機器見本市
 2020 年 10 月 13 日～16 日
 中国・上海国際見本市会場

2020 年 10 月 21 日

China Brew China Beverage; 飲料業界に強いインパクト

Summary

- 飲料・液状食品業界においてアジア最大の見本市
- 新型コロナウイルスの影響下にもかかわらず、中国国外から多数の参加者
- 60,000 m²の出展エリアに、519 社が出展、31,781 人が来場



Facts & Data

会 期	2020 年 10 月 13 日(火)～16 日(金) 午前 9 時～午後 5 時(最終日午後 4 時まで)
会 場	中国・上海国際見本市会場
主 催	China National United Equipment Group Co., Ltd. China Light Industry Machinery Association Messe München GmbH – メッセ・ミュンヘン
共 催	Beijing Zhongqing Heli International Exhibition Co., Ltd. Messe Muenchen Shanghai Co., Ltd.
後 援	VDMA - Food Processing and Packaging Machinery Manufacturers Association
規 模	60,000 m ² (2018 年 92,000 m ²)
出 展 企 業	519 社(2018 年 869 社)
来 場 者 総 数	31,781 人 (2018 年 56,315 人)
主 な 出 展 品	ビール・ワイン・蒸留酒・ソフトドリンク(乳飲料・清涼飲料)・液状食品製造加工機械・プラント、醸造・充填・衛生技術、製造加工自動化・制御・IT 技術、原材料・フレーバー・添加剤、飲料容器洗浄・密閉・ラベル・識別技術・機械、プラスチック容器製造機械・原料、各種容器・包材、保管・貯蔵、物流搬送技術など
専 用 U R L	www.chinabrew-beverage.com (英語 / 中国語)

B2B のネットワーキングと情報提供に関するプラットフォームの必要性が高まっている。飲料・液状食品業界において世界で 2 番目に大きい見本市 China Brew China Beverage (CBB) が、2020 年 10 月 13 日から 16 日に中国・上海で開催された。新型コロナウイルスの影響を考慮し、主に中国国内の業界を対象として開催されたが、中国国外からも 101 社の企業が出展を行った。

メッセ・ミュンヘンのマネージング・ダイレクター、ラインハルト・ファイファーは、「CBB の開催成功は、メッセ・ミュンヘンのグローバルな drinktec ネットワークだけでなく、見本市業界全体にも明るい兆しをもたらしたといえる」と述べた。また drinktec のエキシビジョン・グループ・ダイレクターのペトラ・ヴェストワールは、「特にこのような困難な時期にビジネスを継続し、情報を入手し、新しいビジネスチャンスを探ることは大変重要である。CBB はアジア市場における重要な見本市としての地位が再確認された。CBB は、ミュンヘンで開催される drinktec 2021 にとって大変重要なマイルストーンであり、drinktec には既に多くの企業が出展を決めている」と話した。



中国は今後も重要な市場

ドイツ機械工業連盟 (VDMA) 食品加工・パッケージング機械協会マネージング・ダイレクターの Richard Clements 氏は、「中国は、飲料の製造・充填・包装用機械及びシステムのサプライヤにとって常に重要な市場の一つである。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大とそれに伴う渡航規制を背景に、機械設備への投資は一時的に前年より減少している。CBB では、効率的で衛生的かつ柔軟な飲料生産のための高い技術に関心が集まった。CBB の成功は大変大きな意味があり、会期中に話し合われた投資プロジェクトの早期実現を願っている」と語った。

東南アジア地域で新たなスタート

CBB は多くの意思決定者からビジネスを再開するための絶好の機会とみられていた。会場には中国軽工業国立食品管理センター、中国食品発酵工業研究院、広東ビール協会など、30 団体もの代表団を含めて 31,781 名が来場した。

そして、418 社の中国企業と 101 社の中国国外の企業が革新的な技術や製品を紹介した。中国国外の企業においては、中国の子会社などが代表して出展した。中国国外からの主な出展社としては、ABC Compressor 社、Alfa Laval 社、Anton Paar 社、Arol 社、Atlas Copco 社、Barth Haas 社、Endress+Hauser 社、Fermentis 社、GEA 社、Heuft 社、Kalsec 社、KHS 社、NORD 社、ocme 社、Pall 社、Pentair 社、Pressco 社、Schneider 社、SEW Eurodrive 社、SMI 社、Yakima Chief Hops 社、Ziemann Holvrieka 社などが挙げられる。



とりわけ、ドイツパピリオンには、BBull 社、Hottinger Baldwin 社、Jasbos 社、Lechler 社、ProLeit 社、WiKa 社、Xispek 社が出展した。

中国国内の出展企業は、Best Crown 社、Diron 社、E-STAR 社、GDXL 社、GsPak 社、HGM、Kelang 社、Lehui 社、Newamstar 社、Precise 社、Talos 社、Tech-Long 社、Tiantai 社、VANTA 社、YoungSun 社、YueDong 社、ZhongChen 社、Zhongya 社などである。

ビジネスチャンスを得る絶好のプラットフォーム

CBB は今回も効率の良いプラットフォームを提供してくれたと、出展社の満足度は高かった。GEA China 社の Ivan Liu 氏は、「CBB はアジアの飲料業界にとって最も影響力のある見本市であり、中国の液状食品加工業界と包装業界に多大な貢献をし続けている。現在の市場は新型コロナウイルスの世界的拡大によって不安定だが、それを踏まえうえで予定どおり出展することにした。感染予防対策を初め見本市開催に向けての準備は万全を期したものであり、出展結果は当社の期待をはるかに超えるものであった」と話した。また IEMANN HOLVRIEKA Asia 社の Christian Blatt 氏は、「今年、当社のビジネスが新型コロナウイルス感染の世界的拡大によって大きな打撃を受けているなか、CBB に参加して中国の顧客と商談することができて大変ありがたい。CBB が北京から上海に移転して、会場設備は大幅に改善され、運営面も一段と向上した。次回開催の2年後に国際ビジネス環境が回復した後も、CBB が中国国外の国や地域における飲料・液状食品業界に新しいビジネスチャンスをもたらし続けていくことを願っている」と語った。



様々なサポートプログラム

会期中に開催された多くの会議プログラムでは、魅力的な知識共有の場を提供した。例えば、Doemens 社主催の「CBB International Forum」では、業界の専門家が、南アジアの飲料・液状食品業界の傾向やニーズ、そして課題について議論を交わした。フォーラムの参加者は「Doemens Testing Class」でビールソムリエのガイダンスを聞きながら、様々なビールを味わうことができた。

次回 CBB 2022 は、2022 年 10 月に、中国の上海で開催される。

資料請求、各種お問い合わせ先: メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語/ドイツ語)